

2021～2022年度

広島中央ロータリークラブ

第二回クラブアッセンブリー

(後期)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

と き 2022年1月31日(月)例会終了後

ところ ZOOMによるWEB形式

出席者 理事役員・委員長・入会3年未満会員

[参考]

* クラブ協議会 (Club Assembly)

会長がクラブ役員、会員、委員に情報を伝達することを目的として年度中いろいろな折に開催されています。このクラブ協議会は、会長が委員会のプログラム計画の進展状況に耳を傾ける格好の機会です。また、どうすれば奉仕プロジェクトを効果的なものにするかについて意見の交換を奨励する機会でもあります。

年度中4 - 6回のクラブ協議会を開くことが推奨されています。(ロータリー百科事典より)

◆次 第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 各委員会活動について
 - 上半期活動報告
 - 下半期活動状況及び実施計画

会員組織委員会（理事・委員長） 会員増強・職業分類委員長 ロータリー情報委員長	鳥井均城 砂田恭延 大阪隆志
奉仕プロジェクト委員会（理事・委員長） 職業奉仕委員長 人間尊重・社会奉仕委員長 国際奉仕委員長 青少年奉仕委員長 ローターアクト委員会	藤村欣吾 大田由孝 松村公市（代理 藤村理事） 山本昌弘 加藤孝子 嶋本文雄
ロータリー財団委員会（理事・委員長） ロータリー財団・米山奨学委員長	古澤宰治 西川 済
クラブ広報委員会（理事・委員長） クラブ会報・資料保存委員長 広報委員長 I T委員長	新宮且識 澁谷紀子 （大阪隆志）兼務 城本健司
クラブ管理運営委員会（理事・委員長） 出席委員長 親睦委員長 プログラム委員長 S.A.A.委員長 会計委員長	児玉哲郎 政岡誠二 桂 嘉彦 大井太郎 大内総一郎 好永裕一
国際交流基金特別委員会委員長	大久保雅通
戦略計画委員会委員長	藤村欣吾
がん予防啓発推進委員会委員長	小林正夫

4. 質疑応答
5. 総評（会長）
6. 三年未満会員の感想発表
7. 閉会の挨拶（副会長）
8. 閉会

◆出席者

	役 職	氏名	備考
1	会長 (理事・長)	大久保雅通	
2	直前会長 (理事)	芥川 宏	
3	会長ノミニー (理事)	山野井秀樹	
4	副会長 (理事)	鳥井均城	
5	幹事 (理事)	三宅朗充	
6	副幹事	西井裕昭	
7	副幹事	政岡誠二	
	会員組織委員会 (理事・長)	(鳥井均城)	
8	会員増強・職業分類 委員長	砂田恭延	
9	ロータリー情報 委員長	大坂隆志	
10	奉仕プロジェクト委員会 (理事・長)	藤村欣吾	
11	職業奉仕 委員長	大田由孝	
12	人間尊重・社会奉仕 委員長	松村公市	代理: 藤村理事
13	国際奉仕 委員長	山本昌弘	
14	青少年奉仕 委員長	加藤孝子☆	
15	ローターアクト 委員長	嶋本文雄	
16	ロータリー財団委員会 (理事・長)	古澤宰治	
17	ロータリー財団・米山奨学 委員長	西川 済	
18	クラブ広報委員会 (理事・長)	新宮且識	
19	クラブ会報・資料保存 委員長	澁谷紀子	
20	広報 委員長	(大坂隆志)	
21	I T 委員長	城本健司	
22	クラブ管理運営委員会 (理事・長)	児玉哲郎	
	出席 委員長	(政岡誠二)	
23	親睦 委員長	桂 嘉彦☆	
24	プログラム 委員長	大井太郎	
25	S. A. A. 委員長	大内総一郎	
26	会計 委員長	好永裕一	
	国際交流基金特別委員会 委員長	(大久保雅通)	
	戦略計画委員会 委員長	(藤村欣吾)	
27	がん予防啓発推進委員会 委員長	小林正夫☆	

☆入会3年未満会員

	氏名	
	小林正夫	—
1	高蓋寿朗	欠席
	桂 嘉彦	—
	加藤孝子	—
2	宮下佳昌	参加
3	石原 健	欠席
4	榎殿公誉	参加

(氏名)は兼務、☆は入会3年未満会員

参加者29名

2021-2022年度 広島中央RC委員会予算実績 (1/20 締め)

単位：円

委員会名	本会計委員会費		本会計会合費		ニコニコ箱会計	
	予算	実績	予算	実績	予算	実績
会員組織委員会						
会員増強・職業分類	50,000	0				
ロータリー情報	50,000	0				
奉仕プロジェクト委員会						
職業奉仕	100,000	0			120,000	42,240
人間尊重・社会奉仕	—				1,400,000	440,870
国際奉仕	—				300,000	26,180
青少年奉仕	100,000	0			200,000	0
ローターアクト	2,000,000	0				
ロータリー財団委員会						
ロータリー財団・米山奨学	50,000	0			200,000	29,960
クラブ広報委員会						
クラブ会報・資料保存	365,000	165,000				
広報	50,000	14,870				
I T	1,200,000	1,023,000				
クラブ管理運営委員会						
出席	200,000	161,480				
親睦	800,000	692,000	3,600,000	840,652		
プログラム	400,000	22,274				
S. A. A.	100,000	44,000				
会計	0	0				
特別委員会						
国際交流基金特別	0	0				
戦略計画	100,000	0				
がん予防啓発推進	80,000	0				
合 計	5,645,000	2,122,624	3,600,000	840,652	2,220,000	539,250



活動報告書

会員組織委員会

副会長，理事・委員長 鳥井 均城

【上半期活動実績】

ロータリー情報委員会

- ・上期クラブ研修セミナーの開催が出来なかった。
- ・下期 1 回開催予定
- ・ロータリー情報委員会での、榎殿公誉会員のファイヤーサイドミーティングを会長、幹事、関係者 7 名で行われ、吉川修平会員を講師としてロータリーの基礎知識を勉強しました。

会員増強・職業分類委員会

- ・会員減 69 名になり、70 名を維持するよう下期活動を行わなければならない。
- ・会員増強クラブフォーラムを 8 月開催。
- ・退会防止・会員増強の協力を全会員にお願いする。

【下半期活動予定】

ロータリー情報委員会

- ・下期クラブ研修セミナー 1 回開催予定

会員増強・職業分類委員会

- ・退会防止・会員増強の協力を全会員に今一度お願いする機会を設ける。

例会、親睦会、各同好会の開催がコロナの影響で事業計画通りに行うことが出来ず非常に残念でなりません。

ロータリー活動やコミュニケーションの取り方を考えて退会防止や会員増強に繋げていくようにしなければならないと考えています。

【上半期活動実績】

今年度は、既に2名の退会者がおり現在69名まで会員数が減少しており退会防止また会員増強の成果を上げることが出来ず大変申し訳なく思っております。委員会の活動としては、8月に会員増強のクラブフォーラムを開催致しました。

【下半期活動予定】

下期ではこれ以上の退会者が出ないよう退会防止に努め、新会員を獲得できるよう、会員増強委員会及び会員の皆様にご協力を頂きながら活動して行きたいと考えております。

【上半期活動実績】

- ・ 榎殿公営会員のインフォメーションは、推薦者によって行われた。
- ・ 第1回ファイヤーサイドミーティングを少人数で開催した。

2021年11月4日（木）

出席者 大久保会長・三宅幹事・鳥井理事・大坂委員長・宗正副委員長・吉川修平会員・
 榎殿新入会員 （7人）

【下半期活動予定】

- ・ 入会3年未満会員を対象に、第1回クラブ研修セミナーを開催予定。

奉仕プロジェクト委員会

理事・委員長 藤村 欣吾

【上半期活動実績】

職業奉仕委員会：例会での唱和（4つのテスト、行動規範）、会員、家族の健康診断案内など行った。

青少年奉仕委員会：コロナ禍により活動が遅れています。

人間尊重・社会奉仕委員会：コロナ禍をぬって平和式典のおもてなし事業、県立広島南特別支援学校へ視聴覚障害者支援用具の提供式並びに交流事業を行った。

国際奉仕委員会：古切手、書き損じはがきなどの収集を継続した。現在ケニアのNGOへの支援内容が決定したのでクラブへ案内し、理事会へ図るところまで進んでいる。

ローターアクト委員会：広島中央ローターアクトクラブが地区運営の総括役となったため強力なサポートが必要であるが、アクトクラブ例会への出席も現時点では不十分である。

コロナ禍の現状を鑑み記念祝賀会を次年度に延期する方向である。

以上5つの委員会の上半期の活動状況の概略である。コロナ禍の中で晴れ間をぬって事業計画が行えた委員会もある一方では、いまだ不十分のところもあり下半期に完遂を目指して努力を行いたい。それにつけてもコロナの影響で例会出席者が不十分で、対面で相談しあう機会に恵まれず、予定した事業の実行には危惧を抱いている。

【下半期活動予定】

各委員会において上半期でやり残した事業を新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら行っていく様工夫をしてみたい。

青少年奉仕委員会では人間尊重・社会奉仕委員会と連携し「献血運動」に取り組んだりローターアクトクラブへの出席を行い今後の連携のあり方を考える機会にしたい。

職業奉仕委員会では職場訪問例会を企画されているが、現状ではオンラインが可能であればそのような方向も考慮していただきたい。

人間尊重・社会奉仕委員会では「こども食堂」への支援の確認と青少年奉仕「委員会」との連携で「献血運動」を工夫して行う予定。

国際奉仕委員会ではケニア支援の実行に向けて行動する。

ローターアクト委員会ではローターアクトクラブの情報を逐次提供しアクトクラブの行事への支援、参加への触発をすることが望まれる。

【上半期活動実績】

1. 「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」を例会で唱和を行った。
2. 11月の例会にて健康診断の斡旋を行った。
3. 12月例会にてロータリーカレンダーの配布

【下半期活動予定】

1. 「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」を例会で唱和を継続。
2. プログラム委員会と調整し、例会にて職業奉仕フォーラムを開催する。
3. 4月18日の例会にて職場訪問例会を行う。

【上半期活動実績】

平和祈念式典おもてなし事業

8月6日早朝よりコロナ下での開催となりましたが、プロジェクト委員長理事を始め理事、委員会役員の数名に絞り昨年に引き続き活動をし、例年立ち寄られる方々からも、感謝の言葉をいただき無事活動を終えることができました。

(地区補助金活動)

広島県立広島南特別支援学校の、中等部の生徒に学業支援用具の寄贈と交流会

広島南特別支援学校訪問

12月6日当クラブ訪問例会として開催され、26名の会員が参加され、南特別支援学校の、概要と障害の特性や、指導などについての説明を受けることで、障害者教育や障害などへの理解を深める機会となり、贈呈式では、障害を乗り越えるための支援用具の目録贈呈と、学校からの感謝状の授与式を行い、交流会では、中等部生徒による龍神太鼓の演奏を聞き、生徒たちとの交流を行うことができました。

昨年度年間エコトリム事業取組上位者表彰（1-3位）

寄付関係

- ① 熱海土砂災害支援金
- ② 佐賀・長崎豪雨災害寄付金
- ③ 青少年健全育成事業支援金
- ④ I PRAY 公演協力金

【下半期活動予定】

【上半期活動実績】

- ① 古切手、書き損じはがき等の収集の継続
発展途上国の女性や子供たちを支援する国際奉仕活動は継続中です。
古切手 617g その他無し
- ② 将来のグローバル補助金へ向けた活動として、昨年度交流があったケニアの NGO へわがクラブ独自の支援活動を行う活動については、1 月 24 日の例会にてロータリー会員の皆様に説明予定です。
- ③ 姉妹クラブ、他クラブとの交流・連携
台中市西区ロータリークラブとの交流ならびに他のクラブと連携した奉仕事業はコロナ禍のため達成できていません。
台中市西区ロータリークラブへの名簿交換は実施した。

【下半期活動予定】

- ① 古切手、書き損じはがき等の収集の継続
- ② 将来のグローバル補助金へ向けた活動を実施

【上半期活動実績】

奉仕プロジェクト委員会・第1回クラブアッセンブリーに参加し、青少年奉仕について参加者が楽しくできる活動を検討すると計画していましたが、新型コロナウイルス感染症対策下により行動レベルの活動ができませんでした。

【下半期活動予定】

継続されている「献血支援活動、マイカー乗るまあデーPR活動」を会員、会員家族、ローターアクター、会員従業員の皆さん、学生ボランティアの人々と協力して行います。

又、第2回クラブアッセンブリー・ロータリーアクト地区大会に参加致します。

【上半期活動実績】

1. 国際ロータリー第 2710 地区 第 1 回地区協議会 2021 年 7 月 11 日（日）
2. 第 2710 地区ローターアクト 第 45 回年次大会についての協議
4 月 16 日（土）（一日のみ）
3. 第 7 回例会 10 月 3 日（日）テーマ：「献血勉強例会」（地区ローターアクト代表公式訪問）」
4. 会員増強 現在 9 名（企業 8 名 学生 1 名）
5. 次年度会長、理事が決定

反省点；例会が対面で行えなかったため、年次大会の準備が大変遅れ
5 周年記念会開催が延期になった。
会員数は転勤で今年も減少するので、RC の会員の支援が必要。

【下半期活動予定】

1. 国際ロータリー第 2710 地区 第 2 回地区協議会 1 月 23 日（日）
2. 2 月中旬「全国ローターアクト一斉献血活動」を地区行事で参加
3. 地区ローターアクト 第 45 回年次大会 4 月 16 日
4. HCRA 5 周年記念会は次年度に延期

ロータリー財団委員会

理事・委員長 古澤 幸治

【上半期活動実績】

ロータリー財団について

11月の財団月間において、財団についての卓話を行い会員の皆様へ対して理解を深めることができた。

また、9月には地区財団奨学生としてジェイムズ常マシューさんを無事にイギリスへの留学におくることができた。中間報告でも学業を含めて頑張っている様子を確認できた。

米山記念奨学

米山記念奨学生の李海月さんも無事に学業に専念できている。しかし、コロナ禍の影響で、例会への参加や、他の米山記念奨学生との交流会などのイベントが中止になり、コロナ禍前のような支援ができなかったのが残念である。

【下半期活動予定】

ロータリー財団について

来年度、広島中央ロータリークラブからグローバル奨学生として熊平智伸さんを推薦し、申請を許可された。下半期は、来年度熊平さんをアメリカスタンフォード大学へ送り出せる準備を行う。

また、引き続きジェイムズ常マシューさんの支援を行いつつ、会員の皆様へ状況報告を通じてロータリー財団の理解を深めていきたい。

米山記念奨学

米山記念奨学生の李海月さんに対して残りわずかであるが支援を継続させ、できるだけ多くのサポートを行いたい。

【上半期活動実績】

定例会の委員会報告

ロータリー財団及び米山記念奨学会の情報を提供した。

ロータリー財団 News、ハイライト米山を配布した。

毎月、愛のコイン箱のお願いを行った。

米山月間

米山奨学生卓話として、李海月さんの卓話を行った。

地区補助金

R財団奨学生 ジェイムズ常マッシューさんのカウンセラーを行った。

寄付実績

(R財団)

寄付累計による表彰

児玉哲郎会員 マルチプル PHF 2 回目

三宅朗充会員 マルチプル PHF 1 回目

新規申込 クラブ認証ポイントを使用

吉川 恵会員 マルチプル PHF 5 回目

七枝敏洋会員 マルチプル PHF 2 回目

嶋本文雄会員 マルチプル PHF 2 回目

ポリオプラス寄付 19,110 円

(米山記念奨学会)

西川 済会員 準米山功労者

平松恵一会員 米山功労者第2回マルチプル

米山記念館運営協力100円募金(70名)

米山学友会賛助会員の登録

継続会員63名 新規会員1名 計64名

【下半期活動予定】

寄付目標の計画に到達するよう協力をお願いする。

グローバル補助金R財団奨学生 熊平智伸さんのカウンセラーを行う。

ポリオプラス寄付

クラブ広報委員会

理事・委員長 新宮 且識

【上半期活動実績】

クラブ会報・資料保存委員会

クラブ広報委員会全員参加で当クラブの活動をホームページにアップするよう、仕組みづくりを進めました。

会報誌を発行せずに、ホームページ内に資料の保存をするよう進めました。

広報委員会

コロナ禍の中、予定のクラブ事業が思うように開催できないこともあり、うまく機能しませんでした。ロータリーの友誌は身近な記事を中心に毎月紹介をした。

IT 委員会

新しいホームページを立ち上げ、クラブ広報委員会全員で協力して、ホームページへの掲載に協力した。

【下半期活動予定】

引き続き会報誌の在り方について、慎重に審議をしてみんなが納得のいく形を作っていきます。

マイロータリーの未登録会員 25 名に登録を促します。

クラブ広報委員会全員で協力して、事業を進めていきます。

【上半期活動実績】

クラブ広報委員会 新宮理事の主導で、例会等の写真撮影を委員会メンバー全員で分担して行う様にしました。

【下半期活動予定】

保管してある資料を整理し、IT 委員会と協力して残すべきものはデジタル化して保存する予定です。

【上半期活動実績】

・広島県立広島南特別支援学校の中学部の生徒に学業支援用具の寄贈と交流会について、事前に戸田会員を通じて中国新聞に取材を依頼したところ、当日取材してもらうことが出来た。

しかし、ロータリーの友への投稿が出来ていない。

・市内図書館へのロータリーの友誌の寄贈は例年通り実施。

【下半期活動予定】

・引き続き地元マスコミに対する取材要請、ロータリーの友への情報提供を行い、当クラブの認知度向上を図りたい。

・引き続き市内図書館へのロータリーの友誌の寄贈を行う。

【上半期活動実績】

- 1) 新 HP を立ち上げ、クラブ会報・資料保存委員会と連携して、当クラブの様々な活動を当クラブの HP にタイムリーにアップしていき情報発信しております。
- 2) 例会のフォーラムを通じて、MY ROTARY への登録・利用の促進と「ロータリーの友」電子版の普及に努めています。

【下半期活動予定】

クラブ会報・資料保存委員会と連携して、当クラブの様々な活動を当クラブの HP にタイムリーにアップしていき情報発信していきます。
また、資料保存を行っていきます。

MY ROTARY への登録・利用を更に促進していきます。

引き続き「ロータリーの友」電子版の普及に努めます。

MY ROTARY や「ロータリーの友」電子版を利用して、国際ロータリーの活動をクラブ内にも広めていきます。

クラブ管理運営委員会

理事・委員長 児玉 哲郎

【上半期活動実績】

- ・出席委員会では、コロナ感染状況に合わせてハイブリッド例会、通常例会を開催し、また創立 43 周年記念例会、訪問例会を例会として成立できた。
- ・親睦委員会では、野球観戦例会はコロナ感染拡大により家族親睦会に変更したが、創立 43 周年記念夜間例会、クリスマス家族夜間例会を開催できた。
- ・プログラム委員会では、クラブフォーラム、会員リレー卓話、米山奨学生卓話を中心に、会員皆様のご協力のもとほぼ予定通り開催できた。
- ・S. A. A 委員会では、コロナ感染下ゲストの参加は少なかったが、ニコニコ箱への投稿を呼び掛け、また他委員会と連携し例会運営を円滑に行えるよう努めた。

【下半期活動予定】

- ・新たな変異ウイルスの出現など新型コロナ感染の収束が見通せない中で、WEB 開催、ハイブリッド例会、通常例会と例会の形式に応じて、出席委員会、親睦委員会、プログラム委員会、S. A. A 委員会の協力のもと会員の皆様の円滑な交流を図ってゆきたいと考えている。

【上半期活動実績】

長引くコロナ禍ではありましたが、リアルとウェブによるハイブリッド例会、そして通常例会、記念例会、訪問例会も例会として成立できました。

【下半期活動予定】

まだまだコロナ禍の収束が見通せない中ではありますので、ハイブリッド例会や通常例会と例会の形式に応じて、なるべく会員の皆様が出席していただくように、案内を検討します。

【上半期活動実績】

●2021 年 08 月 20 日（金）

野球観戦例会開催

【反省点】

親睦委員長の私自身が欠席となり、三宅幹事・児玉理事はじめ、多くの役員の方々にご迷惑をお掛け致しました。

●2021 年 11 月 22 日（月）

夜間例会開催（創立 43 周年記念例会・新入会員歓迎会）

【反省点】

三宅幹事はじめ、役員の方々への「報連相」を都度行ってしまい、ご迷惑をお掛けしました。ある程度まとめた「報連相」を行うべきでありました。

●2021 年 12 月 25 日（土）

夜間例会開催（クリスマス会）

【反省点】

全般的に準備が遅くなってしまったことで、西川元委員長や平瀬副委員長には大変ご迷惑をお掛けしてしまいました。鳥井副委員長はじめ、多くの皆様方の御支援で、大過無く開催することが出来ました。

【下半期活動予定】

最終夜間例会（点鐘引継）

【上半期活動実績】

コロナウィルスが流行したため、満足なプログラムができなかったが、感染対策をしたうえで例会開催（食事無し、時間短縮）、野球観戦、クリスマス例会を行いました。また、通常例会では外部卓話が難しいため、会員リレー卓話を行い、各々の自由なテーマでの卓話を行ってもらい、会員相互の理解を深めました。

【下半期活動予定】

コロナウィルス第6波により経済活動の自粛や飲食の自粛が現実となりましたので、上期と同様感染対策を行った上で卓話（web の活用）や職場訪問などを行っていきます。

【上半期活動実績】

コロナ感染の影響で対面での例会がなかなか難しく、会員の交流が少なくなったのは否めません。毎回メールでのニコニコ箱の募集は行いましたが、対面のように投稿がされず早く終息を願うばかりです。その中でも、ロンガルス絵画同好会の作品展が行われ、多くの方に鑑賞して頂けたことは良かったと思います。

【下半期活動予定】

今後もWEBでの例会が行われる可能性があり、会員同士の交流ができる場面が少ないと思われます。対面例会ができる時には少しでも多くの方に出席して頂き、楽しんで頂けるよう例会運営に努めて参りたいと思います。

【上半期活動実績】

コロナウイルスの感染拡大防止のため、例会の WEB 開催や行事の縮小等がなされ、支出が減少しました。その他は、概ね予算通り進行しています。

繰越金額を減らすために、2021 年 12 月から、毎月の会費を 1 人あたり 1 万円削減しました。

【下半期活動予定】

2021 年 6 月まで、毎月の会費を 1 人あたり 1 万円削減します。

各委員長と協議しながら、臨機応変に対応します。

国際交流基金特別委員会

委員長 大久保 雅通

【上半期活動実績】

上半期の時点では、本基金を活用した活動は行っていない。

【下半期活動予定】

事業計画で記載したように、本基金を有効に活用するためには、規約の改正等を含む基金のあり方や、基金本来の目的にかなう事業内容について検討を行う必要がある。
下半期にクラブフォーラムを開催し、広く会員の意見をお聞きする機会を設け、将来の方向性を見極める第一歩としたい。

戦略計画委員会

委員長 藤村 欣吾

【上半期活動実績】

委員会開催を計画しましたが、あいにく都合の良い時期にはコロナ禍で妨げられ、上半期の活動実績はありません。

【下半期活動予定】

上半期の状況を踏まえ本来は対面が意見交換には欠かせませんが、昨年同様メールで委員のご意見を伺い当初の計画を少しでも実行したいと考えています。

がん予防啓発推進委員会

委員長 小林 正夫

【上半期活動実績】

1. 崇徳高校生に対する「がん予防」の啓発を目的とした，がん教育の出前講義：
コロナ感染症の流行のため，今年度は中止
2. 広島がんセミナー（理事長 田原榮一地区 PG）による「先端のがん薬物療法研究会」
（2022 年 1 月 9 日：Web 開催）において，がん研究と最新治療に関する講演会を
会員に紹介

【下半期活動予定】

1. コロナ感染症拡大により受診抑制が顕著であったため，がん検診受診率を再調査し，
調査結果に基づいた啓発活動を推進
全国的にはがんと診断される患者数が例年の 70-80%に減少しているので，今年度の受
診率調査を行う。